

三代目が語るまちの記憶

— 戸部・岩亀横丁 —

京急戸部駅から歩いて約10分。掃部山公園のふもとにある戸部大通り商店街のなかにひっそりとたたずむ岩亀稲荷とそのお稲荷さんを中心につながる職人たち。現在80歳を超えた2人から、今につながるそれぞれの家の歴史とまちの移り変わりについて、実際に戸部・岩亀横丁を歩き、お話をうかがいます。



2016年9月6日（火） 参加費：500円（飲み物代として）

14:00 京急戸部駅改札前集合

- ▶岩亀横丁周辺をぐるっとひと回り
（案内人:戸部大通り商店会会長 大塚眞司さん）
- ▶松本屋Yシャツを訪問（お話:相澤義一さん）
「松本屋の歴史と岩亀横丁と講のお話」
- ▶岩亀稲荷をお参り
- ▶木村経師店を訪問（お話:木村康夫さん）
「木村経師店の歴史を通じて、
横浜の生活史を知る」

17:00 現地解散

ここ戸部大通り商店街の一角、岩亀横丁には、80代になった今も現役で活躍する2人の職人がいる。おじいさんの代に引越して来てから、今に続くお話。それは、横浜の歴史を辿るかのようなお話だった——



にしく市民活動支援センター
にしとも広場

主催・申込先: にしく市民活動支援センター“にしとも広場”

電話/FAX:045-620-6624 Eメール:ni-shiencenter@star.ocn.ne.jp

協力: 戸部大通り商店会